

はじめて出会う絵本

— 図書館がすすめる0～1歳の本 —



©野見山響子

中央図書館

春日部市粕壁東 2-8-61 Tel 761-5911

* 駐車場…市民文化会館の有料駐車場と共用

1 時間まで無料、その後 1 時間ごと 100 円

武里図書館

春日部市大枝 89 武里団地 2-1 Tel 737-7625

* 駐車場…なし

庄和図書館

春日部市金崎 839-1 Tel 718-0200

* 駐車場…庄和総合支所駐車場と共用

3 館共通の お知らせ

✿開館時間 9:00～19:00

✿利用券は 0 歳から作れます。申し込みの際は、申請者（保護者）と登録者（お子さん）の住所・氏名が確認できるもの（健康保険証など）をお持ちください。

✿詳しくは HP・電話にてご確認ください。

<http://www.lib.kasukabe.saitama.jp/>

はじめて出会う絵本 ー図書館がすすめる0～1歳の本ー

<p>ありのあちち E903.6 ヲ</p> <p>つちはしとしこ／作 福音館書店</p> <p>ありが机の上でみつけたのはバナナ。おいしそうなバナナをすべりだいにしたり、せんべいをなめてげーげーとになったり。何にでも興味津々な赤ちゃんにぴったりです。</p> 	<p>いないいないばあ E903.6 セ</p> <p>松谷みよ子／文 瀬川康男／絵 童心社</p> <p>「にゃあにゃが ほらほら いないいない ばあ」動物たちが次々に「いないいないばあ」をします。赤ちゃんは「いないいないばあ」に大喜びです。</p> 	<p>うさこちゃんのたんじょうび E903.6 フ</p> <p>D.ブルーナ／文・絵 石井桃子／訳 福音館書店</p> <p>きょうはうさこちゃんのたんじょうび。からだをきれいにあらって、いちばんだいすきなふくをきました。「ぶれぜん」とはなんでしょう？</p> 
<p>おかあさんといっしょ E903.6 ヤ</p> <p>荻内正幸／作 福音館書店</p> <p>動物の子もたちが、おかあさんといっしょ。いっしょになにをしているの？ 親子の愛情にあふれた絵本です。</p> 	<p>おはよう E903.6 ヤ</p> <p>中川李枝子／作 山脇百合子／絵 グランまま社</p> <p>おひさまがはんぶんめをあげました。あくびをして、はをみかいて、かおをあらいます。おひさまと一緒にめざめるのが楽しみになる絵本。</p> 	<p>がたんごとんがたんごとん E903.6 ア</p> <p>安西水丸／作 福音館書店</p> <p>「がたんごとん がたんごとん」言葉のリズムと、「のせてくださいー」の繰り返しが耳に楽しく響きます。赤ちゃんもリズムにのって、もっと楽しさが広がります。</p> 
<p>きんぎょがにげた E903.6 コ</p> <p>五味太郎／作 福音館書店</p> <p>赤いきんぎょが逃げ出しました。ページをめくると、きんぎょがいろいろな場所にかくれています。じょうずに見つけられるかな？</p> 	<p>くだもの E903.6 ヒ</p> <p>平山和子／作 福音館書店</p> <p>すいか、もも、ぶどう…。ページを開くたびに「さあどうぞ。」みずみずしい果物が赤ちゃんの目の前にさしだされます。</p> 	<p>くつくつあるけ E903.6 ハ</p> <p>林明子／作 福音館書店</p> <p>「くつくつ あるいた ばた ばた ばた」歩いたりぴょんぴょんとんだりするくつの絵を通して、まだ歩けない赤ちゃんもおでかけを楽しめます。</p> 
<p>ころころころ E903.6 モ</p> <p>元永定正／作 福音館書店</p> <p>いろいろなろだまが、階段道や赤い道をころがって、どこまで行くの？ 「ころころ」の繰り返しが、耳に心地よく響きます。</p> 	<p>こんにちはどうぶつたち E903.6 コ</p> <p>五味太郎／作 福音館書店</p> <p>「こんにちば おおかみ」「こんにちば こあら」赤ちゃんは顔が大好き。動物たちが赤ちゃんの顔をみてごあいさつします。</p> 	<p>じゃあじゃあぴりぴり E903.6 マ</p> <p>まついのりこ／作 偕成社</p> <p>「じどうしゃ ぶーぶーぶーぶー」「いぬ わんわんわんわん」赤ちゃんの耳に聞こえてくる生活の音が、本の中からも聞こえてきます。</p> 
<p>しろ、あか、きいろ E903.6 フ</p> <p>D・ブルーナ／文・絵 松岡享子／訳 福音館書店</p> <p>「わたしのしゃつは、しろ」「くつしたは、あか」シンプルな絵と明るい色は、色々なことに興味を持ち始める時期の赤ちゃんにぴったりです。</p> 	<p>だっこして E903.6 ニ</p> <p>にしまさかよこ／作 こぐま社</p> <p>動物の赤ちゃんが「だっこして」動物のおかあさんが「はいだっこ」赤ちゃんをだっこして読んであげてください。</p> 	<p>たまごのあかちゃん E903.6 ヤ</p> <p>神沢利子／文 柳生弦一郎／絵 福音館書店</p> <p>「たまごのなかで かくれんぼしてるあかちゃんは だあれ？ でておいでよ」いろいろな卵の中から、動物の赤ちゃんたちがこんにちば。</p> 
<p>でてこいでてこい E903.6 ハ</p> <p>はやしあきこ／作 福音館書店</p> <p>「はっぱの中にだれかがかくてるよ。でてこい、でてこい」切り絵のような鮮やかな色の中から出てくる動物たち。見つけた赤ちゃんは大喜びです。</p> 	<p>ととけっこうよがあげた E903.6 マ</p> <p>こばやしえみこ／案 ましませつこ／絵 福音館書店</p> <p>「ととけっこう よがあげた まめでっぼう おきてきな」ひよこがおはよう こねこがおはよう。思わず口ずさんでしまうわらべうたの絵本です。</p> 	<p>ねないこだれだ E903.6 セ</p> <p>せなけいこ／作 福音館書店</p> <p>夜に起きているのは誰？ふくろう、くろねこ、どろぼう…。「いえ いえ よなかはおばけの じかん」ちょっとこわくて面白い、お休み前にぜひどうぞ。</p> 
<p>ぶーぶーじどうしゃ E903.6 ヤ</p> <p>山本忠敬／作 福音館書店</p> <p>「ぶーぶーじどうしゃ さあしゅっぱつ」いろいろな自動車が写実的に描かれています。この車はみたことありますか？</p> 	<p>ぺんぎんたいそう E903.6 サ</p> <p>齋藤楨／作 福音館書店</p> <p>ぺんぎんたいそうはじめるよ。いきをすって、はいて、くびをのばして…。ユーモラスなぺんぎんたいそう、ぜひこいっしょに。</p> 	<p>まるてんいろてん E903.6 ナ</p> <p>中辻悦子／作 福音館書店</p> <p>色とりどりのまるがあつまって、かおになったり、大きくなったり、小さくなったり。鮮やかな色彩が目をはびきます。</p> 
<p>もうおきるかな E903.6 ヤ</p> <p>松野正子／作 荻内正幸／絵 福音館書店</p> <p>ねこやいぬ、りす、くま…。よくねている動物の親子たち。あーおきた。身近な動物たちの寝起きする姿が、あたたかな絵で描かれています。</p> 	<p>もこ もこもこ E903.6 モ</p> <p>谷川俊太郎／作 元永定正／絵 福音館書店</p> <p>「もこ」「によき」擬音語の繰り返しも、不思議に変化する美しい絵。言葉の響きが赤ちゃんの心をとらえます。</p> 	<p>もりのおふろ E903.6 モ</p> <p>西村敏雄／作 福音館書店</p> <p>ライオンがもりのおふろでからだをあらっていると、どうぶつたちがつぎつぎやってきます。ごしごしきゅっきゅつ。みんなでせなかをあらいっこ。</p> 

絵本を読む前に

- 絵本の時間は、赤ちゃんの心の栄養になります。一緒に過ごした楽しい時間は、親子の絆を深め、将来お子さんの心を支える力になります。絵本を教育の手段と考えず、親子が心を通わせる大切な時間にしてください。
- 赤ちゃんはおはなしをしてもらうのが大好きです。ゆっくりページをめくりながら、やさしく語りかけてみましょう。読み聞かせは、続けるうちに少しずつ聞けるようになります。お子さんが嫌がる時は無理に読まず、他の遊びと一緒に楽しみましょう。
- 赤ちゃんには、目を見て語りかけましょう。丁寧に心を込めて読まれた絵本は、お子さんの心に届きます。読む人が楽しければ、聞いている子どもも楽しくなります。一緒に絵本を楽しんでください。
- 子どもの中に思いやりの心や豊かな感受性を育てるには、抱きしめたり、頭をなでたりする親子の触れ合いや、自然の中での体験、子ども同士の遊びも大切です。それによって絵本の世界も広がります。
- 絵本を選ぶのに困ったときは、お近くの図書館にお尋ねください。図書館の職員がお手伝いします。
ぜひ一度、図書館へどうぞ！

お父さん・お母さんへおすすめの本

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 『赤ちゃんに贈る絵本ガイドブック』 | 田中裕子/著 グランママ社 |
| 『えほんのせかいこどものせかい』 | 松岡享子/著 日本エディタースクール出版部 |
| 『本・子ども・絵本』 | 中川季枝子/著 大和書房 |
| 『私の絵本論 0歳からの絵本』 | 松居直/著 国土社 |
| 『クシュラの奇跡 140冊の絵本との日々』 | ドロシー・バトラー/著 百々佑利子/訳 のら書店 |
| 『子どもへのまなざし』 | 佐々木正美/著 福音館書店 |
| 『センス・オブ・ワンダー』 | レイチェル・カーソン/著 上遠恵子/訳 佑学社 |

- このリストでおすすめした絵本の対象年齢は、目安としてお考えください。赤ちゃんは、ひとりひとり成長も興味も違います。小さなお子さんがお気に入りの一冊を大切にしておあげてください。

作成：春日部市教育委員会